

私たちが女性議会を開催しました



女性の市政に対する関心を高めるとともに、政策決定過程への参画推進を図ることを目的に、二月五日、「鳥取市女性議会」が開催されました。

これは、鳥取市男女共同参画センター「輝きらなんせ鳥取」の開設を記念して行われたもので、公募や女性団体などの推薦で選ばれた三十二人の女性議員のみなさんが、企画の段階から実行委員として準備を進めてきたものです。当日は、通常の市議会さながらに文教経済など四つの委員会が開かれたほか、本会議では身近なごみや子育ての問題など、委員会でもまとめた五十二項目の質問を各委員長が行い、市長以下執行部と議論を交わしました。

市では、この女性議会を単なるイベントと位置付けておらず、市長が答弁の中で約束したことは、実現に向けて最大限の努力をしていくことにしています。

市長が約束した主なもの

ごみ収集について

祝日や振替休日も含め、月曜日から土曜日のすべての日に可燃ごみを収集するようにします。
(正月三が日を除く)

障害児(者)家族支援事業について

障害児(者)を一時的に受け入れる事業の枠の拡大に向け、スタッフの増員を検討します。

100円バスについて

利便性をより向上させるため、アンケート結果などを踏まえ、鳥取市100円循環バス路線の見直しを行います。

真教寺公園について

管理棟(トイレ、売店付)やサル舎の建替えなどの整備を進めます。



100円バスの見直しルートを説明する竹内市長